



## 豊田PCB廃棄物処理 事業だより(No.127)

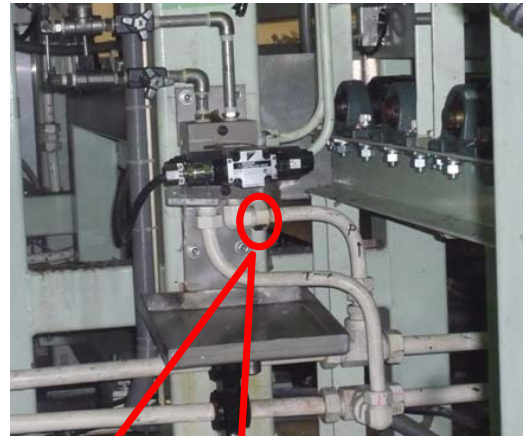
### 1. 油圧ユニット作動油の室内漏洩について

10月10日(金)午後10時頃、処理施設4階のコンデンサ素子裁断エリア内で、油圧ユニットの配管接続部のナットが緩み、PCBを含む作動油約60リットルが床に漏洩しました。

漏洩場所は遮蔽フードの中であり、外部には漏洩しておりません。また、漏洩箇所は直ちに措置して漏洩を止めるとともに、漏れた作動油については回収を行いました。

このため、外部への影響は全くありませんでしたが、今後、同様の事態の再発を防止するため、対策をしっかりと実施していきます。

このほか、経年劣化等による設備の老朽化対策についても、PCB処理が終了するまで設備が安全に稼働するよう、計画をしっかりと立てて進めていくこととしています。



この油圧ユニット配管接続部のナットが緩み、作動油が漏洩した。

#### ○今回の漏洩による影響

|              |    |
|--------------|----|
| 周辺環境への影響     | なし |
| 人身(作業員等)への影響 | なし |
| 事業への影響       | なし |

### 2. 衛生大会を開催

全国労働衛生週間は、働く人の健康の確保・増進を図り、快適に働くことができる職場づくりに取り組む週間で、毎年行われています。

平成26年度は「みんなで進める職場の改善 心とからだの健康管理」のスローガンのもと、10月1日～7日に実施されました。



豊田施設では、労働衛生管理活動の大切さを見直し、積極的に健康づくりに取り組むことにより、明るく活気ある職場作りをすることを目的として、1日に衛生大会を開催しました。

この衛生大会では、「全国労働衛生週間を契機として、心と体の健康の重要性について認識を深め、労働衛生活動の着実な実行を期待する」とのJESCO社長のメッセージが所長から伝達されました。また、運転会社社長からも、労働安全衛生の確保に係る訓示がありました。

### 3. 豊田PCB廃棄物処理施設 秋期定期点検のご案内

豊田PCB廃棄物処理施設では、11月4日(火)～11月25日(火)までの22日間、秋期定期点検を行います。定期点検の詳細については次号(No.128)でお伝えします。

### 4. 施設見学について

平成26年度第2四半期の施設見学者数

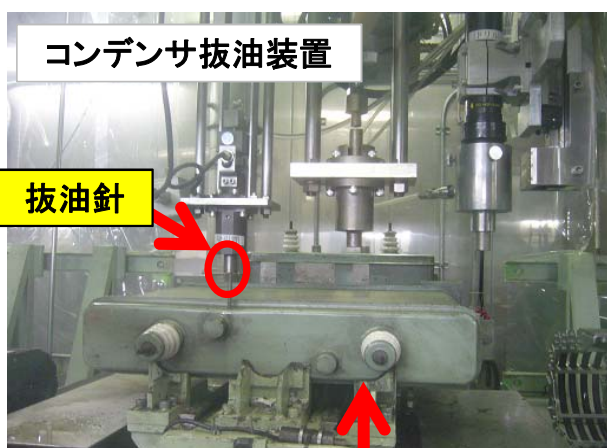
|      | 7月  | 8月  | 9月  | 計    | 4～9月計 |
|------|-----|-----|-----|------|-------|
| 団体数  | 7団体 | 5団体 | 5団体 | 17団体 | 31団体  |
| 見学者数 | 18名 | 9名  | 14名 | 41名  | 111名  |

豊田市民の皆様をはじめ、保管事業者、行政の方々など、多くの方々が当施設へお越しくださいました。施設見学を通じてPCB廃棄物の処理状況等について理解を深めていただいております。

施設見学をご希望の方は下記の【豊田事業HP】をご参照のうえ、0565-25-3110までお問い合わせください。

### PCB処理事業紹介シリーズ 第10回

今回は抜油と解体のための設備についてご紹介します。



コンデンサ抜油装置

抜油針

コンデンサ(横倒し)

トランス、コンデンサ等のPCB廃棄物は遠隔操作で抜油や解体ができるようになっています。

解体する前に、抜油針を差し込んで、容器内に入っているPCB油を抜き取ります。

抜油後、コンデンサは素子を取り出し、容器と素子を別々に洗浄します。トランスは、解体前洗浄ののち解体作業を行います。

一部のPCB廃棄物は形や大きさが複雑なものがあり、遠隔操作で処理する事ができません。

その場合は、作業従事者が直接作業できるよう容器の内部を洗浄液で洗浄し、付着したPCB濃度を下げて、解体作業を行います。これにより、解体作業における作業環境の悪化を防止しています。



部品の切断準備作

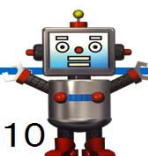


アザラシのピーちゃん

問い合わせ先

日本環境安全事業株式会社(JESCO) 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>



デジ丸